



展示風景

ジョヴァンニ・セガンティーニ《アルプスの真昼》1892年(大原美術館蔵)と高松作品による構成

AM倉敷 vol.17 高松明日香—光は世界を駆け巡る

Artist Meets Kurashiki vol.17 Takamatsu Asuka: The Shine Running Around the World

アーティストが倉敷との出会いを通じて作品を制作し、その公開を行う「AM倉敷 (Artist Meets Kurashiki)」。その17回目として、「高松明日香—光は世界を駆け巡る」を開催します。

高松は、壮大な物語の一場面を切り取ったかのごとき、けれども、この世界のどこかに当たり前にある日常のワンシーンを描き出したかのような絵画を手がけ、それらを複数組み合わせることで独自の世界観を提示します。

本展でも、高松の手による多数の新作と、大原美術館が所蔵するエル・グレコ、ジョヴァンニ・セガンティーニ、ギュスターヴ・モロー、そして児島虎次郎らの作品とを周りに関連付けた展示を行います。



高松明日香
《羊と羊飼いのために For a Sheep and a Shepherd》
2019年(組作品の一部)



？.ギュスターヴ・モロー《雅歌》1893年
(大原美術館蔵)

高松明日香 (たかまつ・あすか)

1984年、香川県生まれ。2009年尾道市立大学大学院美術研究科美術専攻修了。2014年、第7回I氏賞大賞、2016年、香川県文化芸術新人賞、2023年、高松市文化奨励賞新人賞など受賞歴多数。

〈主な展覧会〉VOCA2017(上野の森美術館 2017年)、届かない場所 高松明日香展(三鷹市美術ギャラリー 2017年)、第7回I氏賞受賞作家展 ダイアログ(岡山県立美術館 2017年)、高松明日香展 クラウドシア(香川県文化会館 2019年)、高松明日香 光の配置(日本橋三越本店 2023年)。

関連イベント

アーティストトーク

2024年2月17日(土) 14:00~15:00

入館料のみでご参加いただけます。本館アトリウムにお集まりください。

入館料:

一般 2,000円、中小生(18歳未満の方) 500円

※上記入館料金で、大原美術館(本館、工芸・東洋館)をご覧ください。
※障害者手帳をお持ちの方はご提示ください。優待いたします。

お問い合わせ 大原美術館 〒710-8575 岡山県倉敷市中央1-1-15 Tel 086-422-0005 Fax 086-427-3677 E-mail info@ohara.or.jp

公益財団法人大原美術館は、2024年4月1日より、公益財団法人大原芸術財団に名称を変更します。